

グローバル・ ダイナミックチェンジ (愛称：大変革時代)

運用報告書(全体版) 第3期

(決算日 2024年11月21日)

(作成対象期間 2024年5月22日～2024年11月21日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2023年5月22日～2033年5月20日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンドの受益証券
	グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。またDR（預託証券）を含みます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学の観点から各国の国家戦略上重要と判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2023年11月21日)	11,303	0	13.0	11,409	14.1	97.9	—	11,634
2 期末 (2024年5月21日)	13,938	0	23.3	14,012	22.8	97.5	—	14,690
3 期末 (2024年11月21日)	15,991	0	14.7	14,896	6.3	95.2	—	16,281

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

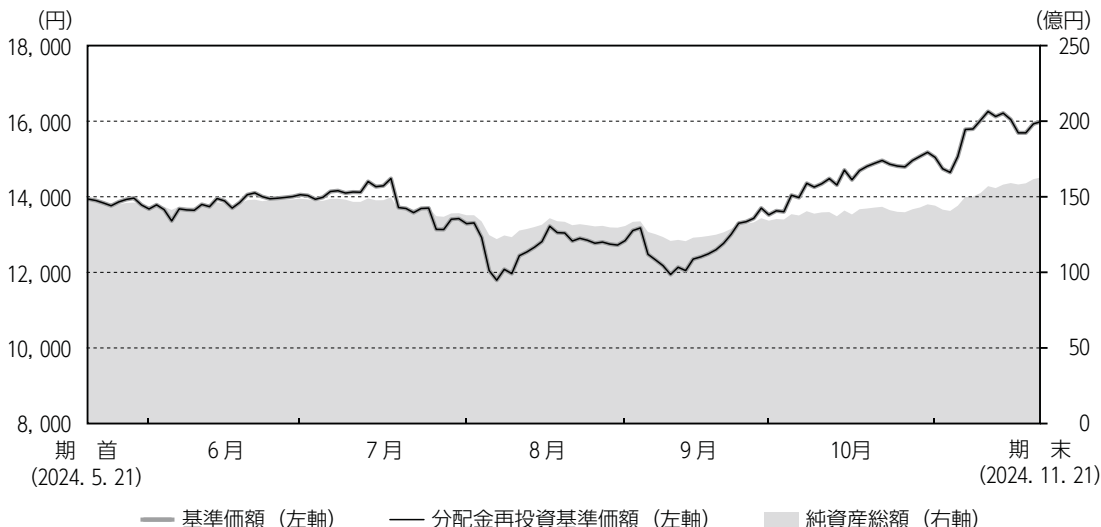
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：13,938円

期末：15,991円（分配金0円）

騰落率：14.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」を通じて日本を含む世界の株式に投資した結果、当作成期の基準価額は、グローバル株式市況の上昇がプラスに寄与し、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル・ダイナミックチェンジ

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2024年5月21日	13,938	—	14,012	—	97.5	—
5月末	13,676	△ 1.9	13,777	△ 1.7	97.7	—
6月末	14,053	0.8	14,586	4.1	98.1	—
7月末	13,288	△ 4.7	13,779	△ 1.7	98.6	—
8月末	12,840	△ 7.9	13,530	△ 3.4	98.7	—
9月末	13,521	△ 3.0	13,768	△ 1.7	98.4	—
10月末	15,044	7.9	14,690	4.8	97.3	—
(期末) 2024年11月21日	15,991	14.7	14,896	6.3	95.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 5. 22 ~ 2024. 11. 21)

■ グローバル株式市況

グローバル株式市況は、一時的な調整を挟みながら上昇しました。

グローバル株式市場は、当作成期首より、2024年5月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）議事録において追加利上げの可能性が言及されたことや、米国の消費者信頼感指数が上振れたことなどで金融政策への警戒感が高まったことから、株価は小幅に下落しました。6月は、米国における利下げ期待が高まったことで、株価は堅調に推移しました。しかし7月中旬に入ると、米国の対中輸出規制強化への懸念などから、半導体関連株主導で下落しました。さらに8月初旬には、米国の雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから景気の先行きに対する不透明感がにわかに強まり、急落しました。その後は、米国の経済指標の改善や利下げ開始を強く示唆するFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などを好感して株価は急反発し、9月中旬にFRBが0.50%ポイントの利下げを決定したことなども好感され、10月半ばにかけて上昇傾向が継続しました。10月下旬は、米国大統領選挙を前に様子見ムードが広がったことや長期金利の上昇が嫌気されて若干調整しましたが、トランプ元大統領が当選したことによる経済政策への期待から米国を中心に上昇し、当作成期末を迎えました。

■ 為替相場

米ドル為替相場は、対円で小幅に下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日本の金融市場が他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調となりました。過度な円安米ドル高進行に対して日本政府・日銀が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし2024年7月は、日銀が利上げを実施するとともに追加利上げへの警戒感がくすぶったことから、円高に転じました。その後も、米国金利の低下による日米金利差の縮小や自民党総裁選挙の結果などから、円高基調が継続しました。10月以降は、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、当作成期末にかけて円安米ドル高が大きく進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー（①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障）に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

ポートフォリオについて

(2024. 5. 22 ~ 2024. 11. 21)

■当ファンド

当作成期は、「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

主として、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断される企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざしました。

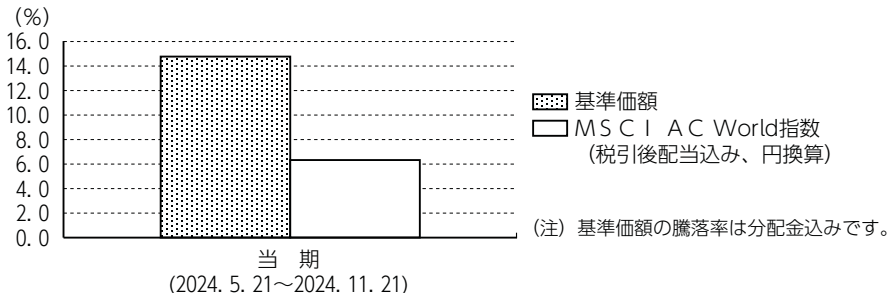
外貨建資産の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は、高位を維持しました。業種では、資本財・サービス、情報技術、エネルギーセクター、国別では、米国やカナダの組入比率を高位としました。

代表的な組入銘柄は、ウラン生産企業のカメコ（カナダ）、電力企業のGEベルノバ（米国）、データ分析・防衛関連ソフトウェア企業のパラソル（米国）などでした。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2024年5月22日 ～2024年11月21日	
当期分配金 (税込み)	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	5,991

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド」の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

■グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー（①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障）に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 5. 22~2024. 11. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	128円	0. 926%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13, 819円です。
(投 信 会 社)	(69)	(0. 499)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(57)	(0. 416)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0. 036	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0. 036)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 003	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 003)	
そ の 他 費 用	1	0. 009	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	134	0. 973	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

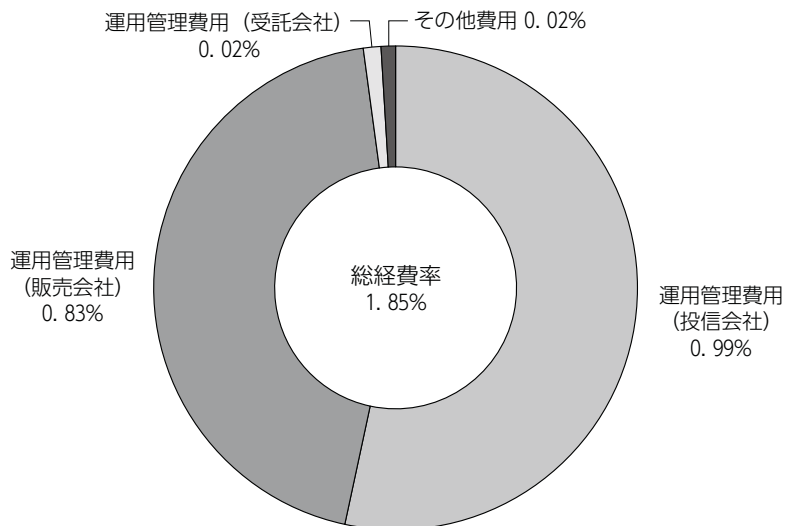
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年5月22日から2024年11月21日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド	1,344,790	2,071,000	1,859,679	2,618,500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年5月22日から2024年11月21日まで)

項 目	当 期
	グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	11,644,622千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,722,541千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.84

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド	10,300,857	9,785,969	16,143,913

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年11月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド	16,143,913	98.0
コール・ローン等、その他	323,456	2.0
投資信託財産総額	16,467,370	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の中値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=155.13円、1カナダ・ドル=111.04円、1オーストラリア・ドル=101.05円、1シンガポール・ドル=115.51円、1台湾・ドル=4,772円、1ノルウェー・クローネ=14.03円、100韓国・ウォン=11.12円、1オプショア・人民元=21.406円、1ユーロ=163.58円です。

(注3) グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(15,733,772千円)の投資信託財産総額(17,023,761千円)に対する比率は、92.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年11月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	16,467,370,080円
コール・ローン等	268,556,318
グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド(評価額)	16,143,913,762
未収入金	54,900,000
(B) 負債	186,225,838
未払解約金	56,555,670
未払信託報酬	129,283,171
その他未払費用	386,997
(C) 純資産総額(A-B)	16,281,144,242
元本	10,181,324,779
次期繰越損益金	6,099,819,463
(D) 受益権総口数	10,181,324,779口
1万口当り基準価額(C/D)	15,991円

* 期首における元本額は10,539,867,338円、当作成期間中における追加設定元本額は2,402,290,555円、同解約元本額は2,760,833,114円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,991円です。

■損益の状況

当期 自2024年5月22日 至2024年11月21日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	90,847円
受取利息	90,847
(B) 有価証券売買損益	1,997,837,733
売買益	2,211,162,788
売買損	△ 213,325,055
(C) 信託報酬等	△ 129,670,168
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,868,258,412
(E) 前期繰越損益金	2,273,415,574
(F) 追加信託差損益金	1,958,145,477
(配当等相当額)	(824,075,269)
(売買損益相当額)	(1,134,070,208)
(G) 合計 (D + E + F)	6,099,819,463
次期繰越損益金 (G)	6,099,819,463
追加信託差損益金	1,958,145,477
(配当等相当額)	(824,075,269)
(売買損益相当額)	(1,134,070,208)
分配準備積立金	4,141,673,986

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 36,521,796円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	90,847円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,868,167,565
(c) 収益調整金	1,958,145,477
(d) 分配準備積立金	2,273,415,574
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	6,099,819,463
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	6,099,819,463
(h) 受益権総口数	10,181,324,779口

グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド 運用報告書 第3期 (決算日 2024年11月21日)

(作成対象期間 2024年5月22日～2024年11月21日)

グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。またDR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

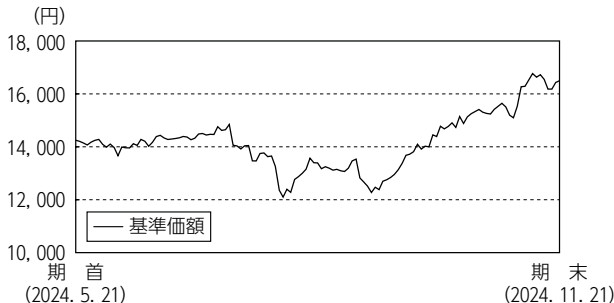
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先 物 比 率
	円	%	(参考指数)	%		
(期首) 2024年 5月 21日	14,247	—	14,012	—	97.6	—
5月末	13,985	△ 1.8	13,777	△ 1.7	97.8	—
6月末	14,390	1.0	14,586	4.1	98.0	—
7月末	13,628	△ 4.3	13,779	△ 1.7	98.6	—
8月末	13,190	△ 7.4	13,530	△ 3.4	98.7	—
9月末	13,912	△ 2.4	13,768	△ 1.7	98.4	—
10月末	15,506	8.8	14,690	4.8	97.3	—
(期末) 2024年 11月 21日	16,497	15.8	14,896	6.3	96.0	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。
[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,247円 期末：16,497円 騰落率：15.8%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は、グローバル株式市況の上昇がプラスに寄与し、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ グローバル株式市況

グローバル株式市況は、一時的な調整を挟みながら上昇しました。グローバル株式市場は、当作成期首より、2024年5月のFOMC (米国連邦公開市場委員会) 議事録において追加利上げの可能性が言及されたことや、米国の消費者信頼感指数が上振れたことなどで金融政策への警戒感が高まったことから、株価は小幅に下落しました。6月は、米国における利下げ期待が高まったことで、株価は堅調に推移しました。しかし7月中旬に入ると、米国の対中輸出規制強化への懸念などから、半導体関連株主導で下落しました。さらに8月初旬には、米国の雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから景気の先行きに対する不透明感がにわかに強まり、急落しました。その後は、米国の経済指標の改善や利下げ開始を強く示唆するFRB (米国連邦準備制度理事会) 議長の発言などを好感して株価は急反発し、9月中旬にFRBが0.50%ポイントの利下げを決定したことなども好感され、10月半ばにかけて上昇傾向が継続しました。10月下旬は、米国大統領選挙を前に様子見ムードが広がったことや長期金利の上昇が嫌気されて若干調整しましたが、トランプ元大統領が当選したことによる経済政策への期待から米国を中心に上昇し、当作成期末を迎えました。

○ 為替相場

米ドル対円為替相場は、対円で小幅に下落 (円高) しました。米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日本の金融市場が他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調となりました。過度な円安米ドル高進行に対して日本政府・日銀が為替介入を行ったものの、円安基調は継続しました。しかし2024年7月は、日銀が利上げを実施するとともに追加利上げへの警戒感がくすぶったことから、円高に転じました。その後も、米国金利の低下による日米金利差の縮小や自民党総裁選挙の結果などから、円高基調が継続しました。10月以降は、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、当作成期末にかけて円安米ドル高が大きく進行しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー (①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障) に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

◆ ポートフォリオについて

主として、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断される企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざしました。

外貨建資産の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は、高位を維持しました。業種では、資本財・サービ

ス、情報技術、エネルギーセクター、国別では、米国やカナダの組入比率を高位としました。

代表的な組入銘柄は、ウラン生産企業のカメコ（カナダ）、電力企業のGEベルノバ（米国）、データ分析・防衛関連ソフトウェア企業のパランティア・テクノロジー（米国）などでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

株式の運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託します。

当ファンドは、日本を含む世界の株式の中から、地政学的観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリー（①エネルギー・資源の安定確保、②コア技術の国内生産化、③安全保障）に注目し、それぞれにおいて投資妙味が高いと考える企業の株式に投資します。

世界が多極化に向かう中、地政学的な変化が投資環境に影響を与え、さまざまな事業や地域にまたがる幅広い投資機会を創出するものと考えられます。このような認識の下、当ファンドの注目するカテゴリーの長期的な見通しは明るく、引き続き、高い成長が期待できる銘柄に投資を行うことで、ファンドの成長をめざしてまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	5円 (5)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)
合 計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2024年5月22日から2024年11月21日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
国 内	千株 — (—)	千円 — (—)	千株 50.9	千円 62,497	
外 国	アメリカ	百株 2,399.9 (31.66)	千アメリカ・ドル 29,179 (△ 18)	百株 6,131.02	千アメリカ・ドル 30,327
	カナダ	百株 169.2 (—)	千カナダ・ドル 899 (—)	百株 1,961.18	千カナダ・ドル 3,178
	オーストラリア	百株 — (—)	千オーストラリア・ドル — (—)	百株 625.45	千オーストラリア・ドル 1,404
	シンガポール	百株 — (—)	千シンガポール・ドル — (—)	百株 212	千シンガポール・ドル 92
	台湾	百株 880 (—)	千台湾・ドル 90,254 (—)	百株 —	千台湾・ドル —
	スイス	百株 — (—)	千スイス・フラン — (—)	百株 23.62	千スイス・フラン 530
	ノルウェー	百株 — (—)	千ノルウェー・クローネ — (—)	百株 460.73	千ノルウェー・クローネ 12,000
	メキシコ	百株 — (—)	千メキシコ・ペソ — (—)	百株 1,057.87	千メキシコ・ペソ 23,463
	韓国	百株 — (143.6)	千韓国・ウォン — (—)	百株 189.29	千韓国・ウォン 752,807
	中国	百株 1,762 (—)	千オフショア・人民元 14,751 (—)	百株 1,614	千オフショア・人民元 6,213
	南アフリカ	百株 — (—)	千南アフリカ・ランド — (—)	百株 404.69	千南アフリカ・ランド 11,096
	ユーロ (オランダ)	百株 10.65 (—)	千ユーロ 671 (—)	百株 10.62	千ユーロ 905
	ユーロ (ドイツ)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 14.1	千ユーロ 702
ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 10.65 (—)	千ユーロ 671 (—)	百株 24.72	千ユーロ 1,608	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2024年5月22日から2024年11月21日まで)

当 期				当 期			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GE VERNOVA (アメリカ)	26.058	669,554	25,694	GE VERNOVA (アメリカ)	10.767	522,363	48,515
CURTISS-WRIGHT CORP (アメリカ)	11.292	637,401	56,447	HONEYWELL INTERNATIONAL INC (アメリカ)	13.212	466,204	35,286
HONEYWELL INTERNATIONAL INC (アメリカ)	13.212	470,202	35,589	AAON INC (アメリカ)	23.729	450,913	19,002
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC (台湾)	88	432,786	4,918	AKAMAI TECHNOLOGIES INC (アメリカ)	26.626	388,764	14,600
VERTIV HOLDINGS CLASS A (アメリカ)	42.563	416,256	9,779	AAR CORP (アメリカ)	38.26	339,736	8,879
REPLIGEN CORP (アメリカ)	17.679	354,748	20,066	VERTIV HOLDINGS CLASS A (アメリカ)	17.856	311,633	17,452
HUBBELL INC (アメリカ)	5.571	329,760	59,192	CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A (アメリカ)	5.742	239,487	41,708
MIDEA GROUP CO LTD-A (中国)	176.2	317,665	1,802	WEATHERFORD INTERNATIONAL PLC (アイルランド)	18.001	232,428	12,911
CENTRUS ENERGY CORP CLASS A (アメリカ)	34.553	272,813	7,895	NEXGEN ENERGY LTD (カナダ)	175.372	213,936	1,219
AMETEK INC (アメリカ)	10.857	263,569	24,276	GXO LOGISTICS INC (アメリカ)	23.335	184,531	7,907

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘 柄	期 首			当 期 末		
	株 数	株 数	評価額	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円		千株	千円
電気機器 (100.0%) ファナック	39	37.2	152,557			
情報・通信業 (一) APIER GROUP	49.1	—	—			
合 計	88.1	37.2	152,557			
株 数、金 額	88.1	37.2	152,557			
銘柄数 < 比率 >	2銘柄	1銘柄	<0.9%>			

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
	株	株	千円	千円	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
DANAHER CORP	143.83	160.1	3,731	578,934	ヘルスケア
AMETEK INC	158.59	208.9	4,038	626,517	資本財・サービス
CURTISS-WRIGHT CORP	—	112.92	4,081	633,162	資本財・サービス
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	266.26	—	—	—	情報技術
VIASAT INC	164.55	—	—	—	情報技術
AAON INC	470.93	233.64	3,085	478,609	資本財・サービス
AAR CORP	382.6	—	—	—	資本財・サービス
REPLIGEN CORP	100.28	245.02	3,403	527,958	ヘルスケア
IRIDIUM COMMUNICATIONS INC	113.89	—	—	—	コミュニケーション
HUBBELL INC	68.56	118.4	5,275	818,414	資本財・サービス
AEROVIRONMENT INC	156.52	209.65	4,158	645,061	資本財・サービス
KRATOS DEFENSE & SECURITY	1,105.3	1,050.87	2,650	411,140	資本財・サービス
KLA CORP	37.92	42.53	2,623	406,964	情報技術
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	2,343.99	—	—	—	ヘルスケア
ALCOA CORP	266.3	—	—	—	素材
INGERSOLL-RAND INC	329.99	483.98	4,990	774,147	資本財・サービス
PURE STORAGE INC - CLASS A	249.02	236.8	1,178	182,865	情報技術
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	57.42	—	—	—	情報技術
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	1,102.07	744.99	4,627	717,922	情報技術
JOHNSON CONTROLS INTERNATION	496.21	363.67	3,017	468,141	資本財・サービス
GXO LOGISTICS INC	233.35	—	—	—	資本財・サービス
ANTERO RESOURCES CORP	647.47	992.81	3,294	511,020	エネルギー
FERGUSON PLC	102.57	—	—	—	資本財・サービス
ROCKET LAB USA INC	1,451.72	1,380.14	2,785	432,056	資本財・サービス

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
SCORPIO TANKERS INC	134.11	—	—	—	エネルギー	
WEATHERFORD INTERNATIONAL PLC	180.01	—	—	—	エネルギー	
EQUINOR ADR REPRESENTING	376.94	—	—	—	エネルギー	
VERALTO CORP	183.65	174.63	1,835	284,746	資本財・サービス	
BUNGE GLOBAL LTD	138.51	131.71	1,160	179,966	生活必需品	
VERTIV HOLDINGS CLASS A	—	247.07	3,398	527,162	資本財・サービス	
GE VERNOVA	—	152.91	5,241	813,082	資本財・サービス	
FERGUSON ENTERPRISES LTD	—	147.16	2,983	462,833	資本財・サービス	
CENTRUS ENERGY CORP CLASS A	—	345.53	2,596	402,765	エネルギー	
ILLUMINA INC	190	180.67	2,379	369,063	ヘルスケア	
MICRON TECHNOLOGY INC	224.04	213.04	2,095	325,101	情報技術	
アメリカ・ドル	株数、金額	11,876.6	8,177.14	74,631	11,577,640	
通貨計	銘柄数<比率>	30銘柄	23銘柄	<71.7%>		
	百株	百株	千カナダ・ドル	千円		
(カナダ)						
NEXGEN ENERGY LTD	1,753.72	—	—	—	エネルギー	
CAMECO CORP	800.96	785.91	6,332	703,113	エネルギー	
TECK RESOURCES LTD-CLS B	472.34	449.13	2,930	325,410	素材	
カナダ・ドル	株数、金額	3,027.02	1,235.04	9,262	1,028,524	
通貨計	銘柄数<比率>	3銘柄	2銘柄	<6.4%>		
	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
(オーストラリア)						
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	503.78	—	—	—	エネルギー	
LYNAS RARE EARTHS LTD	2,469.91	2,348.24	1,639	165,628	素材	
オーストラリア・ドル	株数、金額	2,973.69	2,348.24	1,639	165,628	
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄	<1.0%>		
	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
(シンガポール)						
SINGAPORE TECH ENGINEERING	4,294	4,082	1,865	215,480	資本財・サービス	
シンガポール・ドル	株数、金額	4,294	4,082	1,865	215,480	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<1.3%>		
	百株	百株	千台湾・ドル	千円		
(台湾)						
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	—	880	90,200	430,470	情報技術	
台湾・ドル	株数、金額	—	880	90,200	430,470	
通貨計	銘柄数<比率>	—	1銘柄	<2.7%>		
	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
(スイス)						
KUEHNE + NAGEL INTL AG-REG	23.62	—	—	—	資本財・サービス	
スイス・フラン	株数、金額	23.62	—	—	—	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	—	<—>		
	百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円		
(ノルウェー)						
FRONTLINE	460.73	—	—	—	エネルギー	
ノルウェー・クローネ	株数、金額	460.73	—	—	—	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	—	<—>		

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千メキシコ・ペソ	千円		
(メキシコ)						
GRUPO AEROPORT DEL SURESTE-B	234.46	—	—	—	資本財・サービス	
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	823.41	—	—	—	金融	
メキシコ・ペソ	株数、金額	1,057.87	—	—	—	
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	—	<—>		
	百株	百株	千韓国・ウォン	千円		
(韓国)						
LG ENERGY SOLUTION LTD (PROPOSED)	56.27	53.5	2,142,675	238,265	資本財・サービス	
HANWHA AEROSPACE CO LTD	163.11	144.05	5,473,900	608,697	資本財・サービス	
HANWHA SOLUTIONS CORP	485.7	461.84	788,822	87,717	素材	
韓国・ウォン	株数、金額	705.08	659.39	8,405,397	934,680	
通貨計	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	<5.8%>		
	百株	百株	千中国・人民元	千円		
(中国)						
MIDEA GROUP CO LTD-A	—	1,762	12,585	269,415	設備・サービス	
JCET GROUP CO LTD-A	1,614	—	—	—	情報技術	
中国・人民元	株数、金額	1,614	1,762	12,585	269,415	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<1.7%>		
	百株	百株	千南アフリカ・ランド	千円		
(南アフリカ)						
GOLD FIELDS LTD	404.69	—	—	—	素材	
南アフリカ・ランド	株数、金額	404.69	—	—	—	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	—	<—>		
	百株	百株	千ユーロ	千円		
ユーロ(オランダ)						
ASML HOLDING NV	38.59	38.62	2,380	389,471	情報技術	
ユーロ	株数、金額	38.59	38.62	2,380	389,471	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<2.4%>		
	百株	百株	千ユーロ	千円		
ユーロ(ドイツ)						
RHEINMETALL AG	48.17	34.07	2,031	332,383	資本財・サービス	
ユーロ	株数、金額	48.17	34.07	2,031	332,383	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<2.1%>		
	百株	百株	千ユーロ	千円		
ユーロ(フランス)						
SAFRAN	86.76	72.69	4,412	721,855	資本財・サービス	
ユーロ	株数、金額	86.76	72.69	4,412	721,855	
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	<4.5%>		
	百株	百株	千ユーロ	千円		
ユーロ(イタリア)						
STELLANTIS	26,524.06	19,216.5	—	15,343,695	資本財・サービス	
ユーロ	株数、金額	26,524.06	19,216.5	—	15,343,695	
通貨計	銘柄数<比率>	47銘柄	34銘柄	<95.0%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

グローバル・ダイナミックチェンジ・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2024年11月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	15,496,252	91.0
コール・ローン等、その他	1,527,508	9.0
投資信託財産総額	17,023,761	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=155.13円、1カナダ・ドル=111.04円、1オーストラリア・ドル=101.05円、1シンガポール・ドル=115.51円、1台湾・ドル=4.772円、1ノルウェー・クローネ=14.03円、100韓国・ウォン=11.12円、1オマーン・ディナール=21.406円、1ユーロ=163.58円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(15,733,772千円)の投資信託財産総額(17,023,761千円)に対する比率は、92.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年11月21日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	17,240,916,438円
コール・ローン等	924,074,212
株式(評価額)	15,496,252,734
未収入金	817,825,446
未収配当金	2,764,046
(B) 負債	1,096,520,260
未払金	1,041,620,260
未払解約金	54,900,000
(C) 純資産総額(A-B)	16,144,396,178
元本	9,785,969,426
次期繰越損益金	6,358,426,752
(D) 受益権総口数	9,785,969,426口
1万口当り基準価額(C/D)	16,497円

* 期首における元本額は10,300,857,743円、当作成期間中における追加設定元本額は1,344,790,729円、同解約元本額は1,859,679,046円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：グローバル・ダイナミックチェンジ 9,785,969,426円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,497円です。

■損益の状況

当期 自2024年5月22日 至2024年11月21日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	57,256,630円
受取配当金	56,199,359
受取利息	1,057,271
(B) 有価証券売買損益	1,959,650,255
売買益	3,461,029,313
売買損	△ 1,501,379,058
(C) 先物取引等損益	△ 9,410
取引益	△ 9,410
(D) その他費用	△ 823,185
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	2,016,074,290
(F) 前期繰越損益金	4,374,964,145
(G) 解約差損益金	△ 758,820,954
(H) 追加信託差損益金	726,209,271
(I) 合計(E+F+G+H)	6,358,426,752
次期繰越損益金(I)	6,358,426,752

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。